水島協同病院

見える医療の働き

高校生が出会った、医療の現場



参加された高校生のみなさん

8月5日、県内の高校生25名を対象に、看護体験を開催しました。

当日は白衣に着替え、看護師の仕事を身近に感じてもらいながら、手術室や救急外来を見学しました。普段は入ることのできない放射線科の裏側も見学し、さまざまな職種が連携して医療を支えている様子を見てもらいました。また、採血体験では実際の手技に触れ、看護師の仕事を体験してもらいました。最後は質問コーナーを設け、看護師の仕事内容や学生生活、進路について、現場の職員と交流しました。今回の体験が、将来の進路を考えるきっかけとなれば嬉しく思います。

（看護管理室　笹田翔平）


打腱器を使って、診療の基本を伝える藤原研修医

水島協同病院

「私も先生のような医師に」

7月29日、8月12日、13日に毎年恒例の「高校生医師体験」を開催しました。


平井臨床工学技師による内視鏡レクチャーのようす

医師のやりがいや、なぜ医師を目指したのかなどについて質問がありました。研修医の仕事内容や、医師をしていて良かったという率直な気持ちを聞いて、「私も先生のような医師になりたいです」との感想がありました。

3日間で合計18名の高校生に体験していただきました。今回は、エコー検査体験、内視鏡検査模擬体験、手術室体験を実施しました。研修医との対話では、今後も高校生の進路選択の一助となるよう引き続きこの企画を開催していきたいと思います。

（医師研修・医学生援室　松田　萌）

お知らせ

水島協同病院は差額ベッド料はいただいておりません

公式インスタ
更新中です。
ぜひご覧ください。
MIZUKYO_KENSYU

虹の意見箱
みなさまから
貴重な声を
いただいています



〈要望〉
回収場所：クリニック2階
眼科で白内障外来を増やしてほしい。水曜日だけではかなり混みます。

【お答え】
この度は貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございます。
現在、白内障手術をご希望の患者様は、医師体制の都合上、水曜日の受診をお願いしております。当クリニック眼科は大学からの医師派遣を受けて診療をおこなっており、現時点では外来の拡大が難しい状況にあります。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

診療部

みずしま協同クリニック

小児科外来より

9月から予約始まりました 点鼻のインフルワクチンご紹介



当クリニック小児科では、鼻に噴霧して接種するインフルエンザ生ワクチンをご用意しています**(予約制)**。2～18歳のお子様が対象で、注射に比べて痛みが少なく1回で完了します。

接種後に鼻水、鼻づまり、咳、のどの痛み、発熱などみられることがありますが、多くは軽症で自然に改善します。

注射同様、まれに強いアレルギー反応や、注射と異なり、喘息や卵アレルギーのあるお子様はこのワクチンを避けた方がよい場合がありますので、詳しくは当院小児科外来にお気軽にお問い合わせください。

（小児科　岡田雅行）

（※予定数に達し次第、受付終了となります。予めご了承ください。）

